



▽平成6年2月から始まった沖縄県糸満市とのシニア野球交流。今月21日(木)に19名が印西市を訪れ、22度目となる交流大会が行われています。2日間雨が降り続きやきもきしていましたが、今朝やっと雨が上がり、3日目にして待望の交流試合を行うことができました。駒形グラウンド(小林)で行われた開会セレモニーには、高橋副市長も駆けつけ歓迎の言葉をいただきました。午後から雨が降り出すという予報の中、副市長の始球式で9時過ぎにプレイボール。糸満チームは3試合ぶっ続けのゲームとなりましたが、遠く沖縄から訪れた野球仲間たちは疲れも見せず、最後まで元気にプレイを続けました。天気も何とか持ちこたえ、3試合ともに白熱したゲームとなりました。明日の予報は晴れ、澄み渡った秋空の下でプレイできることを信じて、小林中グラウンドで2試合行い、夜の便で成田空港を飛び立ちます。来年1月には印西チームが糸満を訪れ、23度目の交流する予定です。